



大河小だより

小川町立大河小学校
令和8年7月15日 第15号
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【7月の生活目標】 「教室やろう下を ぴかぴかにしよう」

特別支援教育の重要性

特別支援教育とは、一人一人の教育的ニーズに応じて適切な指導や支援を行うことです。一人一人の子の特徴にあった支援をすることで、学習に取り組みやすくなったり、集団生活を送りやすくなったりするようにしていきます。

大河小学校では、子供たちを学校全体で支援しています。

○ 算数において少人数指導やTT（チームティーチング）の授業を、高学年を中心に専門の先生による授業が行われています。

○ 通常学級の児童を対象にした通級指導教室があり、一人一人に応じた学習が行われています。

◎ 「障害」とは、その子がつ「困り感」のことです。

★ お子さんの様子で、こんなことはありませんか？

- ・授業中に落ち着きがなく、指示を聞いて学習できない。
- ・発音がはっきりしなくて、何度も話す途中で詰まる。
- ・漢字を書いたり読んだりすることがとても苦手。
- ・みんなと楽しく遊びたいけど、ルールが守れなくなってしまう。
- ・興味のあることは夢中でやるが、嫌なことは全くやれない。 など

学校はお子様の学習や生活状況を理解し、支援について本人や保護者と相談しながら進めていきます。心配なことがあれば、お気軽にご相談ください。

先輩、教えてください！

7月3日（金）に本校を卒業した小川中学校3年生（〇〇さん・〇〇さん）が6年生に中学校生活の疑問についてアドバイスを送ってくれました。6年生は卒業までまだ時間がありますが、今の疑問や不安な気持ちに対して丁寧に話してくれました。



- ・「体育祭や文化祭は、自分たちで作りあげる楽しさがあります」
- ・「中学校では、先生がいろいろと指示を出してはくれません。自分で考えて動けるようにならないといけません」
- ・「いろいろな学校からたくさんの人が集まるので、気の合う友達がきっと見つかると思います。自分から話しかけるといいと思います」
- ・「試験が一番大変です。課題もたくさんあるので、それをしながら試験勉強も…」

よく知っている「お兄さんやお姉さん」の貴重なアドバイスの数々にみんな真剣に耳を傾けていました。

小川中学校3年生の金井さん・小林さん、期末試験が終わった日に後輩たちのために駆けつけてくれてありがとうございます。



「ういてまて」(着衣水泳)の授業を行いました

7月10日(金)、水難事故に備え、衣服を着たまま水に入る「着衣水泳」の授業を行いました。小川消防署東秩父分署の3名の方が講師として丁寧に教えてくださいました。

水を含んだ服の重さや動きにくさを体感した児童たち。いざという時は「泳ぐ」のではなく、「浮いて救助を待つ」ことが大切であることを学びました。

もしもの時に冷静に行動するための知識と技術を、真剣な表情で学習することができました。



【浮く体験をする児童と小川消防署東秩父分署の方の指導の様子】

ステップアップ大河(算数の補習)を行いました

7月13日(月)・14日(火)にステップアップ大河(算数の補習)を行いました。この教室は、希望者や担任からの声かけにより、4年生から6年生までの児童を対象に行われ、学力の定着を図ることを目的としています。

この学習での講師は、小川高校生や学習ボランティアの方が務めてくださり、児童1人に対して、1名の講師が教えていただける贅沢な時間です。

各学年の教室を会場に、1学期に学習した内容や補習のプリントを使って学習を行い、それぞれのペースで意欲的に学ぶ姿が見られました。

短い時間ではありましたが、静かな環境の中で自分の課題と向き合う有意義な時間となりました。今後も学び続ける力を育てていけるよう、支援を続けてまいります。



【小川高校生と学習ボランティアの方が児童を教えている様子】

夏の交通事故防止運動について

埼玉県では、7月17日(金)から7月24日(金)にかけて「夏の交通事故防止期間」を実施します。また、7月17日(金)は、「交通事故死ゼロを目指す日」とされています。

7月17日(金)は1学期が終わり夏休みに入って、開放感から気が緩みやすく、自転車の飛び出しや横断歩道外の横断、夕暮れ時や夜間の事故が増加する傾向にあります。

家庭内でも次の点について、話題にいただき、安全な行動を心がけるようお願いします

①**飛び出しの禁止と安全確認**：道路を渡るときは必ず立ち止まり、左右の安全を確かめる。

②**自転車の正しい乗り方**：ヘルメットを着用し、交差点での一時停止と左右の安全確認を徹底する。

③**夕暮れ時・夜間の対策**：明るい色の服を着用し、反射材を活用する。など

※夏休み中も子供たちの安全確保のために、地域の見守りや家庭での声かけをお願いします。